

天気の良い日は外で



フォーカス

さくら会

10月号:月見橋



駄菓子屋うさぎのしっぽ 人気店のひみつに迫る

2024年10月に開店し、早いもので1年が経とうとしています。毎月、第4水曜日の15時30分からお店を開いています。

店主は当事業所のご利用者です。

開店当初はお客さんも少なかったのですが、今は常連さんも含め14-15名、毎回足を運んでくれて大賑わい！

きょうは、そんな『うさぎのしっぽ』のひみつに迫ります・・・。

Q1：なぜ、『うさぎのしっぽ』を始めたのですか？

A1：月見橋のご利用者、その家族だけではなく、近隣の方々も含めた、いろんな人が気楽に立ち寄れる「居場所」を作りたいかったのです。大人も子ども達も楽しめる場所をイメージして形にしました。また、介護が必要な状態や認知症の診断を受けても変わらず活躍できる、働ける場所を作りたいかったのです。駄菓子を通して自然と繋がりが生まれます♪

Q2：駄菓子はどんなものが売られているのですか？

A2：来てくれる子ども達に最近人気の商品を聴きとって駄菓子のラインナップに反映させています。値段も安い！と好評です^^ サッカー🏈くじが、めっちゃ大人気だそう。

Q3：いま、思っている事と、お得情報を教えて！

A3：お手伝いしてくれる人を大募集中です。事業所までご連絡ください。大人向けに駄菓子を食べながら相談できたり、介護や認知症について話せる場所にしていただけたらいいなーと考えてます。まずは遊びに来てください^^

店員に「お姉さん」と声をかけるとおまけがついてくるかも?! しれません(噂) 内緒ですよ🤫いふいふ。

